

障がいのある方と一緒に考える みんなが暮らしやすいまち

Q 当事者部会(カラフル)とは？

白井 茅ヶ崎市自立支援協議会は、障がいのある方の地域生活を支援するため、市と関係各機関が地域課題の共有や連携の緊密化を図る目的で設置されています。私たち当事者部会(カラフル)は、障がいのある当事者の目線で、障がいへの理解を促進するための活動などを行っています。

Q 日常生活で、実際にある困りごとは？

飯田 外出時に点字ブロックを白杖で探ると、凹凸がすり減っていることがあり、曲がり角で方向が分からなくなります。他にも道路の段差が極端に大きかったり、マンホールの縁に白杖がひっかかってしまったりと危険がたくさん。以前、「白杖は傘感覚でしょ」と言われてショックを受けました。白杖は私たちにとって「命綱」です。自転車の車輪や電車のドアに挟まって折れたり、なくしたりすると命を失う危険もあるのです。

石井 私は自動車の運転をしますが、障がい者用の駐車場に(一般車が駐車しないように)ポールが立てられてあり、係員も不在で自分で動かせないことがあります。歩くときも、狭い歩道で草木がはみ出していると杖を持って通れません。一番怖いのは、歩きスマホ。避けられず転びそうになります。

松本 自転車に乗りながらのスマホやイヤホンも怖い

ですね。ぶつかりそうになっても声が届きません。

安藤 私は友人と飲食店に行くのが好きなのですが、盲導犬同伴で入店を断られてしまうことがあります。まだまだ理解が十分でないところも多いです。初めて行くお店には、事前に電話をかけて盲導犬が入れるか確認しています。

Q サポートしたいけど、方法が分からず躊躇してしまいます。どうすればいいでしょうか？

白井 視覚障がい者の集まりの中で、街中で白杖を持って右往左往していた時に声を掛けてもらい、助かったという話を聞いています。

安藤 まず見守って、危険なときや困っている様子のときに声を掛けてほしいです。

飯田 後ろからリュックを引っ張られたり、白杖を持たれたり、耳元でいきなり話しかけられたりするとびっくりします。肩を軽くトントンと叩いてから、少し距離を取り、話し掛けてもらえると安心します。

安藤 挨拶するときも、名前を呼んで、名乗っていたらと分かりやすくて助かります。

石井 私は転んだら一人で立てず、手助けが必要です。以前、起こしていただくときに、「体に触れていいですか?」と言ってくださった方がいて、やさしい一言だなと思いました。

障がいのある方が日常生活で感じる「困りごと」の中には、周りに気付かれていない意外な障壁がたくさんあります。冊子「障がいのある方の困りごとを知って 誰もが暮らしやすい茅ヶ崎に!」の改訂版を作成した、茅ヶ崎市自立支援協議会当事者部会(カラフル)の皆さんにお話を聞きました。

※敬称略

障がい福祉課 ☎(81)7160

Q 冊子「障がいのある方の困りごとを知って 誰もが暮らしやすい茅ヶ崎に!」作成の目的は？

飯田 まずは、障がい者が何に困っているかを知ってほしいです。「視覚障がいは情報障がい」といわれる通り、情報が見えない・探せないことへの不安が大きいです。でも、事業者や周りの方のちょっとした配慮で困りごとが改善できることがあります。

白井 最近では、バス乗り場で行き先のアナウンスが聞こえるよう、先頭に視覚障がい者が並べる表示をしている事例もありますね。

安藤 事業者の方もどんな配慮が必要なのかを知りたいのかもしれない。障がいのある当事者が困りごとを発信していくことで、適切な支援につなげていだけると嬉しいですね。

松本 精神障がいや発達障がいなど外見から分かりづらい障がいもありますので、参考になればと思います。

白井 この冊子を事業者の方だけでなく、市民の皆さん、ボランティアや学校の授業、行政研修、企業研修などに幅広く活用してほしいです。

Q 誰もが暮らしやすいまちにするには？

石井 街中での露骨な視線や言葉には傷付きます。ハード面での整備も必要ですが、「みんな違っていいんだよ」と理解し、受け止める力を教育していくことも大切だと思います。



当事者部会(カラフル)の皆さん
※所属メンバーは7人

飯田さん

アイメイト
(盲導犬)

安藤さん

松本さん

白井さん(部会長)

石井さん
(副部会長)

広告掲載のお申し込み・お問い合わせは広報シティプロモーション課 ☎(81)7123へ

2026年
1/14 水 13:30 開演
(13:00 開場)

津軽三味線 高橋竹童 新春演奏会

♪ 予定曲目
津軽しょんから節 津軽あいや節 おわら風の盆 他

全席指定(税込) 4,000円 **好評発売中!**

※未就学児の入場はご遠慮ください。

2026年
3/20 金・祝 14:00 開演
(13:15 開場)

神奈川フィルハーモニー管弦楽団
For Future 巡回公演シリーズ茅ヶ崎公演

♪ 予定曲目
ベートーヴェン／交響曲第7番イ長調 Op.92 他

全席指定(税込) S席 4,000円
A席 3,000円
ユース(25歳以下) 1,000円
シニア(65歳以上) 各席10%割引

※S・A席を文化会館窓口でご購入の場合10%割引
※未就学児の入場はご遠慮ください。
※12/2(火)9:00～窓口にて前売開始、電話予約は12/3(水)9:00～

お問合せ 茅ヶ崎市民文化会館 ☎0467-85-1123
(9:00～22:00 第4月曜休館)

湘南を一望

まずは見学にお越しください

介護付有料老人ホーム 神奈川県指定介護保険認定施設

ケアヴィレッジ湘南茅ヶ崎

お問い合わせ
お申し込み ▶ ☎0467-86-1165

茅ヶ崎駅南口より徒歩3分

看護師が24時間体制で常駐

個別リハビリや体操プログラムも充実

茅ヶ崎市幸町5-8茅ヶ崎メティカルケアセンター3F～10F
http://www.carevillage.jp/ ケアヴィレッジ湘南茅ヶ崎 検索

一人で悩まず窓口に相談を 犯罪被害に遭った方を支援

市民相談課 ☎(81)7129

犯罪被害に遭われた方やその家族が一日でも早く平穏な生活を営むことができるよう、市は「犯罪被害者等支援条例」を制定し、サポートを行っています。一人で抱え込まずに相談してください。

相談・情報提供

困りごと、不安、疑問などを相談できます。

- 必要な情報提供や関係機関を紹介
- 被害者支援自助グループ「ピア・神奈川」が、ゆっくりお話を伺い、心のケアをサポート
- 犯罪被害に詳しい弁護士が、法的な問題についてアドバイス

※■は一定の基準あり

支給・支援

- 遺族見舞金、重傷病見舞金、性犯罪見舞金を支給
- 自宅に住み続けられず転居した場合に、転居費用などを助成
- お子さんの一時預かりを利用した場合に、費用を助成
- 食事を作ることができず配食サービスを利用した場合に、費用を助成
- 家事や介護を行う人が必要となった場合に、ヘルパーを派遣

VOL.3

NEXTトレンド チガスポ

2025年度、茅ヶ崎のスポーツシーンを盛り上げているキーパーソンを紹介します。
スポーツ推進課 ☎(81)7149

命を守る、若き海のアスリート

ライフセービング選手 浜地 沙羅

大学2年生の浜地沙羅さんは、水辺の安全に貢献するトップレベルのライフセーバーです。両親が経験者だったこともあり、自身も小学1年生の時から競技を始めました。「ライフセービングは人命救助を目的としたスポーツで、救命や教育も活動の軸」と語る浜地さん。初優勝を果たした2021年の全日本大会では、高校1年生ながら大人に混じって戦う姿が注目を集めました。

国内の水難事故をなくすため、学校向けの水辺の防災教育を研究する傍ら、ライフセービングクラブで子どもたちを対象に水辺教育の活動も行っています。目標は、2032年ブリスベン五輪での日本代表出場。「海が身近にある茅ヶ崎で、みんなが安全に楽しく過ごせる水辺をつくっていきたい」と笑顔で話すその瞳には、未来のオリンピックの海が映っています。



profile

茅ヶ崎市出身。西浜サーフライフセービングクラブ所属。小学1年生で競技を始め、高校1年生で「第47回全日本ライフセービング選手権大会」オーシャンウーマンに出場し、最年少優勝。全日本学生選手権ではボートレース、オーシャンウーマンの2冠を達成。



動画で紹介▶

市民の活動だより

ちがさき市民活動サポートセンター ☎(88)7546

にじいろ・ひまわり

音楽の力で年齢や立場を超え、笑顔につながる時間をかけています。聞く人も演奏する人も一緒に楽しみ、心温まる交流の輪を広げています。



訪問先での楽しいひととき

音楽でつながる笑顔の輪

市内の高齢者施設や障がい者施設を訪問し、演奏やコーラス、紙芝居などを行っています。演奏を聞いてもらうだけでなく、施設利用者と一緒に歌ったり手拍子をしたりして、「遊ぶ・楽しむ」ことを大切にしています。音楽を通じて笑顔・安らぎ・表現の場を届けられることにやりがいを感じます。参加者の笑顔が活動の原動力。今後は子どもたちに音楽の楽しさを伝えるイベントも企画しています。演奏者、サポーターも随時募集中です。

活動日 土曜日午後(練習会)他

場所 南湖公民館他(施設訪問もあり)

問合せ ☎090(4535)3093 中野

✉nijiiri7himawari@gmail.com



中野寿則代表



Instagram

U(検出されない)＝U(性感染しない) エイズの正しい知識を身に付けよう

保健所保健予防課 ☎(38)3321

エイズはHIVウイルスによる感染症です。早期発見・治療を行うことでエイズ発症を抑えることが可能になり、日常生活や仕事を続けることもできます。「U＝U」は、HIV陽性者が適切な治療を続け、ウイルス量が低くなれば、性的接触でHIVが他の人に感染することはないというメッセージです。エイズについて正しい知識を身に付け、差別・偏見のない社会をつくりましょう。



12月1日は世界エイズデー

HIVパネル展示

日時 12/1(月)～5(金)9時～17時 場所 市役所本庁舎市民ふれあいプラザ

HIV・梅毒検査を実施

検査は匿名で受けられます。

日時 12/11(木)・25(木)9時30分～12時

場所 保健所 対象 13歳以上 申込 検査実施日の2営業日前まで



HIV検査など